

平成29年度 水稻害虫トラップ情報（9月上旬）

1 アカヒゲホソミドリカスミカメ（畦畔）

(1) 畦畔に設置した性フェロモントラップによるアカヒゲホソミドリカスミカメの誘殺は、発生終期となり減少傾向にありますますが、木造、十和田、八戸では9月上旬の誘殺数は平年よりやや多くなっています。

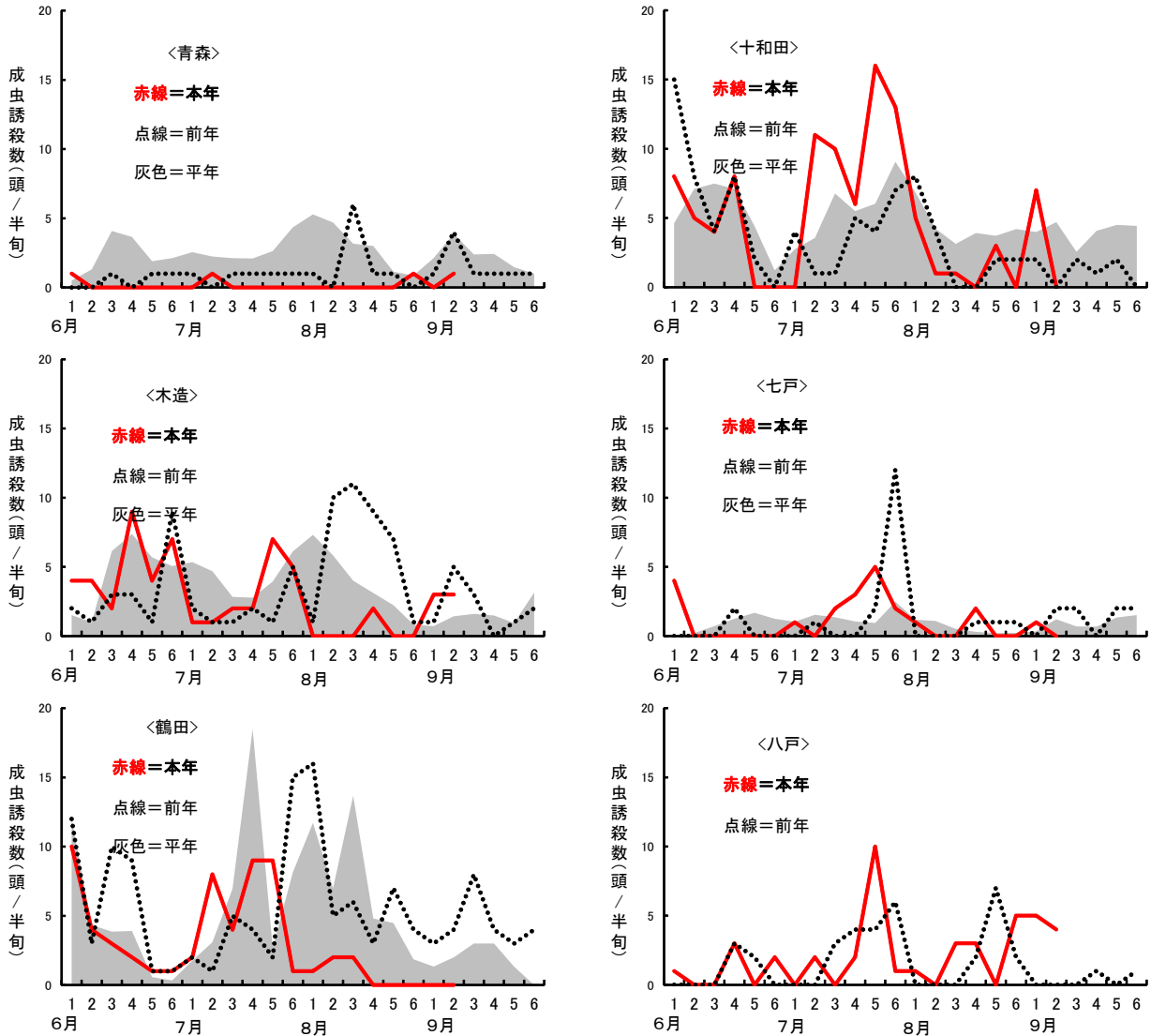


図1 性フェロモントラップによるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

平年値は、青森7年、木造5年、鶴田3年、十和田10年、七戸8年の平均、八戸は前年値

(2) 予察灯での誘殺は、気温が回復した8月下旬は平年より多かったものの、9月上旬は平年並に少なくなっています。

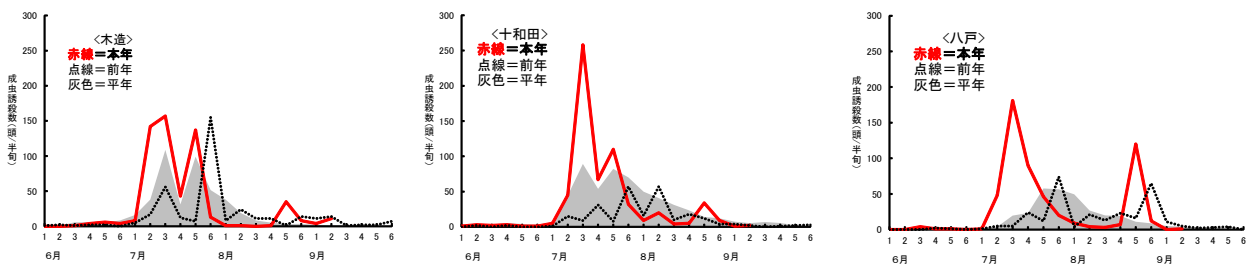


図2 予察灯によるアカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

2 アカスジカスミカメ（畦畔）

(1) 畦畔に設置した性フェロモントラップによるアカスジカスミカメの8月の誘殺は、世代の替わり目と低温の影響で全地点確認されませんでした。9月1半旬は3地点で1～2頭の誘殺がありましたが、2半旬は誘殺されませんでした。

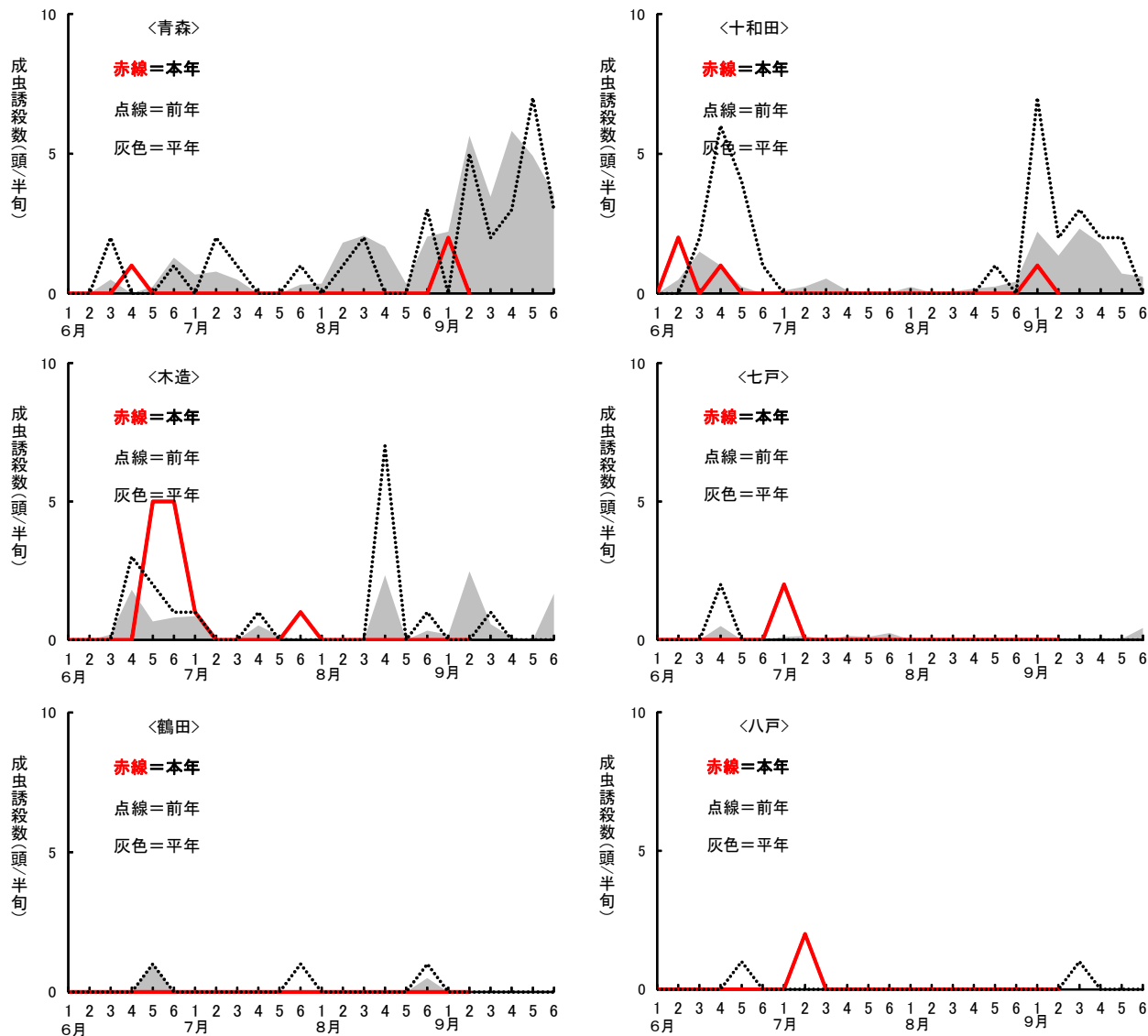


図3 アカスジカスミカメの半旬別誘殺数

平年値は、青森4年、木造3年、鶴田2年、十和田4年、七戸4年の平均、八戸は前年値

(2) 予察灯では前回の情報発表以降、8月6半旬は各地点とも誘殺がありませんでしたが、9月上旬は木造で3頭、十和田で1頭誘殺されました。

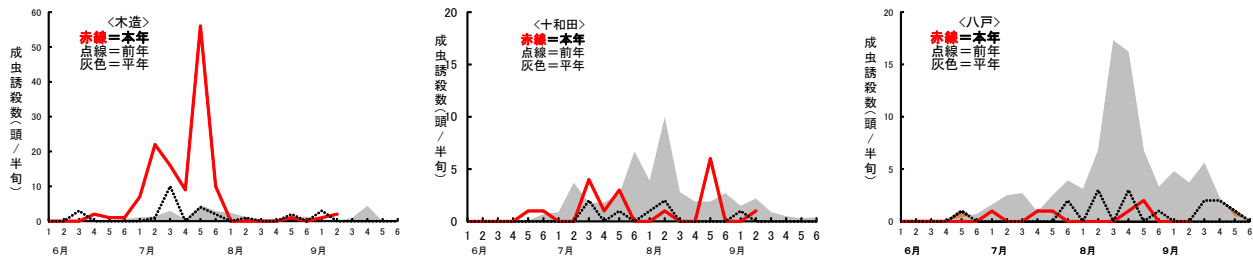


図4 予察灯によるアカスジカスミカメの半旬別誘殺数

3 フタオビコヤガ

(1) 性フェロモントラップによるフタオビコヤガの誘殺は、第3世代の発生の終期で終息に向かっています。

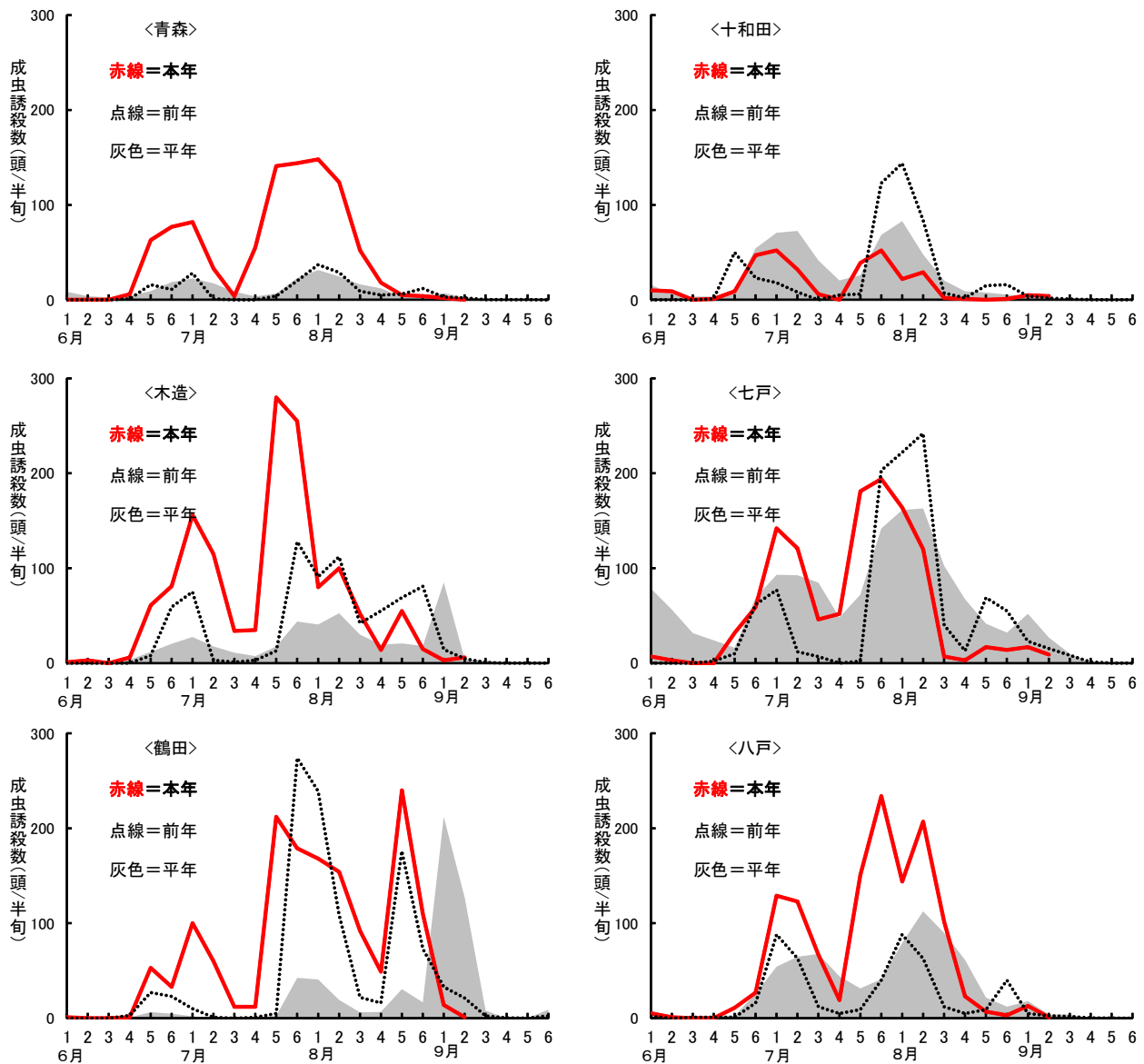


図5 性フェロモントラップによるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

平年値は、各地点8年の平均、青森の本年7月6半旬は欠測のため前後半旬の平均で作図

(2) 予察灯での誘殺は終息に向かっており、9月上旬は各地点で少数誘殺されました。

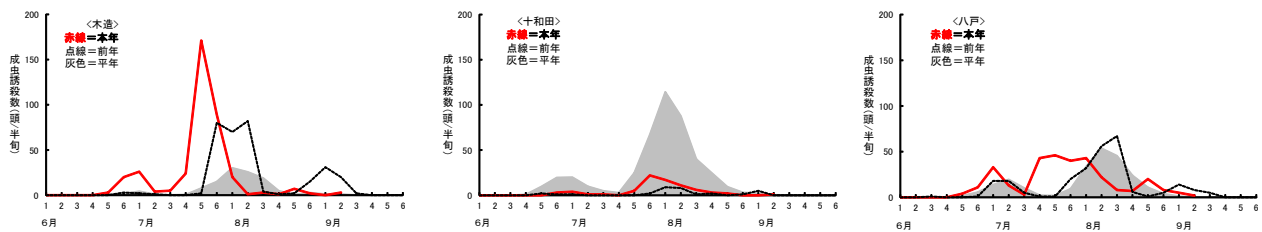


図6 予察灯によるフタオビコヤガの半旬別誘殺数

《当情報に関する問い合わせ先》

青森県病虫害防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6
TEL:017-729-1717 FAX:017-729-19001 担当：市田